

特別国民体育大会の開催に向けた基本目標

○ 特別国民体育大会開催に至る経緯と今後の取組について

第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」は、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年秋の開催を見送り、令和5年に「特別国民体育大会」（以下、「特別国体」という）としてかごしま国体を開催することとなったことから、燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会において、平成27年5月に策定した「第75回国民体育大会開催基本構想」の基本目標を実現するための取組について、必要な見直しを行うこととした。

令和5年のかごしま国体は、「コロナ禍からの再生と飛躍」を象徴するスポーツ大会として開催し、県民はもとより、全国の皆様にとっても素晴らしい、思い出に残る希望に満ちた国体となるよう、以下のように改訂し、国体開催に向けた準備及び大会運営の指針とする。

1 基本目標(鹿児島が目指す国体)

「力みなぎる・かごしま」の多彩な魅力を 全国に発信する国体

1
コロナ禍からの
再生と飛躍を
象徴する国体

2
県民が夢と
希望を持ち心
に残る国体

3
スポーツの
普及・振興を
図る国体

4
簡素・効率化を
図る国体

5
鹿児島の魅力
を発信する
国体

1 コロナ禍からの再生と 飛躍を象徴する国体

- (1) 後催県への感謝と交流の推進
- (2) 特別国体としての新たな価値の創出
- (3) 国体から国民スポーツ大会へつなぐ取組
- (4) 国体開催による経済浮揚の取組

2 県民が夢と希望を持ち 心に残る国体

- (1) 県民総参加の取組
- (2) ボランティアの育成
- (3) 開催気運の再醸成
- (4) 脱炭素化及び環境への配慮

3 スポーツの普及・振興 を図る国体

- (1) 選手強化等の推進
- (2) 全県を挙げた協力体制
- (3) 国体を契機とした継続的なスポーツ振興
- (4) 障害者スポーツの普及と環境整備

4 簡素・効率化を図る国 体

- (1) 既存施設等の有効活用
- (2) 幅広い募金活動の展開や民間企業とのタイアップ
- (3) ボランティアの協力
- (4) 全国障害者スポーツ大会の開催

5 鹿児島の魅力を発信 する国体

- (1) 総合開・閉会式の創意工夫
- (2) まごころのこもったおもてなしや 交流の促進
- (3) 広報活動の推進
- (4) 観光関連団体等との連携